

(2) 学生研修

1) 1年次学生の合宿研修

(1) 1年生および3年次編入生の研修講演会ならびにスポーツ大会

1) 1年生および3年編入生の研修

本学科では、合宿研修におけるスポーツ大会を通じて新入生と教職員及び、学生会(青藍会)と新入生の親睦を図っている。また、学科研修会として各研究室および技術部の教職員自己紹介と研究内容の紹介を行っている。平成26度の物質生命化学科1年次の学生研修の概要は次の通りである。

日時: 2014年5月17日(土)~5月18日(日)

場所: 天草青年の家(熊本県上天草市松島町合津5500)

参加学生数: 1年生 87名、3年次編入生 0名、青藍会学生 23名

参加教職員数: 23名(研修会)

日程及び内容等:

5月17日

| | |
|-------------|--------------|
| 8:45 | 集合 |
| 9:00 | バス出発 |
| 11:30-13:00 | 天草青年の家到着、昼食 |
| 13:00-14:30 | 研修(研究室紹介・講演) |
| 15:00-17:30 | スポーツ(交流会) |
| 18:30-19:30 | 夕食 |
| 19:30-20:30 | 新入生・教職員 親睦会 |
| 21:00-22:30 | 新入生・青藍会 親睦会 |
| 22:30 | 就寝 |

5月18日

| | |
|-------------|-------------|
| 6:30 | 起床 |
| 7:00-7:30 | 朝のつどい・ラジオ体操 |
| 7:50-8:30 | 朝食 |
| 9:00-10:50 | ハイキング(登山) |
| 11:00-12:00 | 昼食 |
| 12:00 | 閉所式 |
| 12:15 | 天草青年の家出発 |
| 15:00頃 | 熊大到着・解散 |

2 マテリアル工学科

1年次の導入科目である「マテリアル工学入門セミナー」の一環として、研修旅行を実施している。この目的は、本学科での学習内容に対して理解を深めるとともに、クラス内の親睦を図ることである。平成 26 年度の実施概要は以下の通りである。

日時： 2014 年 5 月 19 日(月)～20 日(火)

場所： 佐賀県黒髪少年自然の家(佐賀県武雄市山内町大字宮野字古場 1888-54)

参加者数： 1年生 52 名 大学院生 2 名 教職員 4 名

日程および内容等：

| | | |
|------|-------|--------------------------|
| 5/19 | 09:45 | 熊本大学集合・参加費徴収 |
| | 10:00 | 熊本大学出発 |
| | 12:00 | 昼食(武雄、～13:00) |
| | 13:30 | 黒髪少年自然の家 到着・入所説明・諸注意 |
| | 14:30 | スポーツ活動(～17:00) |
| | 17:15 | 夕べのつどい |
| | 17:30 | 夕食・入浴(～19:20) |
| | 19:30 | 研修活動(ディベート、～21:30) |
| | 22:30 | 消灯 |
| 5/20 | 06:30 | 起床・洗面 |
| | 07:15 | 朝のつどい |
| | 07:45 | 朝食・清掃・身支度 |
| | 08:45 | 黒髪少年自然の家 出発 |
| | 10:30 | 九州電力 玄海原子力発電所 見学(～12:10) |
| | 13:00 | 昼食(唐津、～14:00) |
| | 16:30 | 熊本大学到着・解散 |

3 機械システム工学科

本学科では、新入生の導入授業である機械システム入門セミナーの一環として、機械システムの専門科目を学ぶことの動機付けと社会に踏み出す際に必要な心構えについての教育を行うことを目的とした日帰りの研修旅行を実施している。

平成26年度の機械システム工学科1年次の研修旅行の概要は次の通りである。なお、約100名が同時に見学できる企業は多くないため、午後からは1組と2組は別行動となった。

実施日:平成26年5月12日(月)

参加者:学生93名, 教員4名

スケジュール:

07:30 工学部研究棟I前出発(大型バス2台)

07:30-09:30 バス移動。社内でJABEE資料を配布しJABEEを説明した。

また、工場見学に当たっての注意等を説明した。

09:30-11:30 ジャパンマリンユナイテッド見学(豪雨のためバス車内からの見学), 記念撮影

11:30-11:40 バス移動

1組:

11:40-12:00 金魚と鯉の郷広場にて食事(豪雨のためバス車内)

12:00-13:00 バス移動

13:00-15:00 旭製作所見学

15:00-17:00 バス移動

17:00 熊大着, 解散

2組:

11:40-13:00 金魚と鯉の郷広場にて食事(豪雨のためバス車内)

13:00-13:30 バス移動

13:30-15:30 不二ライトメタル見学

15:30-17:00 バス移動

17:00 熊大着, 解散

4 社会環境工学科

平成 26年度の1年生次合宿研修は 5 月 19 日(月)～5 月 20 日(火)に開催された。研修の目的は、阿蘇青少年交流の家平成 24 年 7 月 12 日九州北部豪雨災害に発生した白川氾濫被害とその復興状況、立野ダムの建設地、通潤橋、鮎の瀬大橋を現場見学することで、地域における社会環境整備の重要性について理解を深め、阿蘇から熊本市までの湧水個所を訪れることで地下水循環について実感することである。

- ①白川氾濫の被災地(龍田陣内地区) : 災害時の気象、河川状況、被害
- ②立野ダム現場 : 立野ダムの構造、建設の必要性、建設の経緯
- ③阿蘇神社・一の宮のまちづくり : 阿蘇神社の由来、まちづくりのあり方
- ④白川水源 : 地形条件、熊本地域の地下水循環
- ⑤通潤橋 : 建設の必要性、建設の経緯、建設の効果、現在での利用
- ⑥鮎の瀬大橋 : 建設の必要性、建設の経緯、建設の効果
- ⑦浮島神社 : 浮島神社の由来、湧水の地域利用

実際の災害現場を見て、現場で実際に携わっている技術者と対話することで、社会環境工学(土木)をより現実のものとして捉え、理解を深めることができる大変貴重な機会となった。また、現地で積極的に質問する学生が多くみられ、今後の研究、将来の進路への手掛かりを提供することができたものと考えられる。

参加者: 学生 77 名 教員: 16 名

| 日 | 時間 | 内容 | 備考 | |
|-------------|------------------|--|----------|---|
| 5/19 (月) | 9:00 | 熊本大学工学部 1 号館スタジオ (A313) に集合 | 熊本県土木事務所 | |
| | 9:30-10:30 | 北九州豪雨災害とその復興状況の説明 | | |
| | 10:40 | 百周年記念館前(バスに乗車) ↓ | | |
| | 11:00-11:30 | 白川氾濫の被災地(龍田陣内地区) ↓ | | |
| | 12:30-13:30 | 阿蘇ファームランド(昼食:ワールドキッチン) ↓ | | |
| | 14:00-15:00 | 立野ダムの建設現場 ↓ | | |
| | 15:30 | 国立阿蘇青少年交流の家 到着 | | |
| | 16:00-16:20 | [阿蘇青少年交流の家での研修スケジュール] 入所式・オリエンテーション | | 阿蘇青少年交流の家 住所: 熊本県阿蘇市一の宮町宮地 6029-1 TEL: 0967-22-0811 |
| | 16:20-17:00 | 自由時間 | | |
| | 17:00-17:20 | 夕べのつどい | | |
| 17:20-19:30 | 夕食・風呂 | | | |
| 20:00-21:00 | 教員との懇談会 (場所: 食堂) | | | |
| 21:00 | 就寝(22:30 消灯) | | | |
| 5/20 (火) | 6:30 | 起床 | | |
| | 6:50-7:05 | クリーンタイム(清掃) | | |
| | 7:15-7:30 | 朝のつどい | | |
| | 7:40-8:30 | 朝食・出発準備 | | |

| | | |
|-------------|-----------------------|--|
| 8:45 | バス駐車場に集合 | |
| 9:00 | 出発 | |
| 9:30-10:10 | 阿蘇神社・一の宮まちなみ ↓ 50分 | |
| 11:00-11:40 | 白川水源 ↓ 60分 | |
| 12:40-13:40 | 通潤橋(昼食) ↓ 20分 | |
| 14:00-14:20 | 鮎の瀬大橋 ↓ 50分 | |
| 15:20-16:00 | 浮島神社 ↓ 60分 | |
| 16:40 | 熊本大学、解散 | |

5 建築学科

本学科では、新1年生を対象に、建築や創作活動に慣れ親しむ前段として、建築学科教員の設計による建築を含む優れた建築物を実際に見学・体験し、特別講演を含む合宿研修や登山を通じて新入生と教職員の親睦をはかり、4年間の勉学意欲を高めるために企画する重要な行事となっている。

日時：平成26年6月2日（月）～6月3日（火）

場所：九州地区国立大学九重共同研修所

大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1 TEL(0973)79-2617

参加学生数：60名

参加教員数：10名（特別講演会講師1名を含む）

日程及び内容等：

6月2日

08:30 集合 熊本大学工学部百周年記念館前

09:00 熊本大学出発

10:30 小国町到着 建築物見学 小国ドーム、ゆうステーション、木魂館

12:00 昼食 木魂館（北里バラ）

13:00 小国町出発

13:50 研修所到着

14:00 特別講演「創作パフォーマンス・ワークショップ」
講師：岡山直之氏

17:30 夕食（大食堂）

18:30 入浴（男女浴室）

19:30 懇親会（大広間）

22:00 消灯

6月3日

07:30 起床

08:00 朝食（大食堂）

08:30 清掃、記念撮影

09:10 研修所 出発

09:30 九重山登山

13:30 下山終了

14:00 牧ノ戸出発

16:30 熊本大学到着 解散

6 情報電気電子工学科

情報電気電子工学科一年次の合宿研修は、一年次学生 160 名を2班に分けて、下記の通り 5 月 19 日(月)～20 日(火)の一泊二日の日程で行った。

(1)A 組

日時：平成 26 年 5 月 19 日(月)～5 月 20 日(火)

場所：九州地区国立大学島原共同研修センター

参加学生数：1年生 A 組 81 名

参加大学院生数：8名

参加教職員数：6名

日程および内容等：

5 月 19 日(月)

08:00 熊本大学 集合、点呼
08:15 熊本大学 出発、バス移動
09:55 熊本港発 (九商フェリー)
10:55 島原港着、バス移動
11:30 雲仙 青雲荘(昼食)
13:20 研修センター着、オリエンテーション
13:35 研修 1(大研修室)
15:00 自由時間(体育館でスポーツ)
17:30 夕食、入浴、自由時間
19:00 研修 2(大研修室)
20:30 親睦会
22:00 消灯

5 月 20 日(火)

07:00 起床
07:30 朝食
08:30 講話(大研修室、松島先生)
09:00 研修 3 (大研修室)
10:55 研修センター出発
11:40 多比良港発 (有明フェリー)
12:25 長洲港着、バス移動
12:40 (昼食)
13:50 バス移動
14:00 (株) リクシル有明工場着見学
15:00 (株) リクシル有明工場出発
16:40 熊大 到着、解散

(2)B 組

日時：平成 26 年 5 月 19 日(月)～5 月 20 日(火)

場所：九州地区国立大学九重共同研修所

参加学生数：1年生 B 組 79 名

参加大学院生数：8名

参加教職員数：6名

日程および内容等：

5 月 19 日(月)

09:00 熊本大学 集合
09:30 熊本大学 出発、バス移動
11:00 草千里グリーンパーク着、昼食
12:00 同グリーンパーク発、バス移動
13:15 研修所着、オリエンテーション
13:30 研修 1 (大研修室)
15:00 自由時間(体育館でスポーツ)
17:30 夕食、入浴、自由時間
19:00 研修 2(大研修室)
20:30 親睦会講話(櫻井先生)
22:00 消灯

5 月 20 日(火)

07:00 起床
07:30 朝食
08:20 研修 3(大研修室)
10:00 九重共同研修所 出発
10:15 八丁原地熱発電所 見学
11:45 八丁原地熱発電所 出発
12:15 やまなみ牧場(昼食)
13:15 やまなみ牧場発、バス移動
14:15 阿蘇大観峰 到着
15:15 阿蘇大観峰 出発
16:45 熊本大学 到着

7 数理工学科

本学科の新入生を対象にした研修旅行は、学生20名（内新1年生11名、3年次編入生1名）、教員3名の計23名の参加のもとに行われた。

日程：平成26年5月31日（土）

主な見学先：食と農の体験塾、ムーイ天文台

熊本の地で収穫した農作物を使ってパンやお菓子などを自ら作り、それをみんなと一緒に分けて食べるというシンプルな体験を通して、学生の学科に対する所属意識の向上を図ることを目的として、食と農の体験塾、ムーイ天文台に行った。新入生以外は自由参加としているが、今年も2年以上の上級生が多数参加し、新入生との親睦を図ることができた。